

147AX 新しいNVH アプリケーション



背景

2019年2月に発売されました147AXはエンジンルーム内測定のために開発されました。このアプリケーションにおいて、多くの顧客から良いフィードバックを頂いています。

革新的なMagMountシステムなど、従来のマイクロホンとは大きく異なる機能、性能を持つだけでなく、圧力型マイクロホンがアプリケーションによっては、自由音場型マイクロホンに代わることを市場に周知した特別なマイクロホンです。

顧客からのフィードバック

147AXはボルボカーズと共同で開発されたため、ボルボカーズからの強い影響を受けています。もちろん、他のお客様以外からも非常に良いフィードバックを頂いています。

このフィードバックにはヨーロッパ、アジアのOEMメーカーや主要なTier1とTier2からの企業からフィードバックが含まれております。

grasacoustics.com

147AX 使用アプリの拡大

エンジン / モーターノイズ

エンジンノイズは元々147AXがターゲットにしていたアプリケーションです。しかし市場では着実に電気自動車へのシフトが進んでおり、147AXはEVアプリにも対応していることが証明されています。電気自動車は通常、高周波のノイズを発生させます。周波数スペクトルの分布を確実に測定し、マッピングするためには注意が必要です。エンジン試験の重要な要素は高い再現性です。MagMountシステムは147AXを正確な位置に取り付け、高い再現性を実現する革新的な機能です。

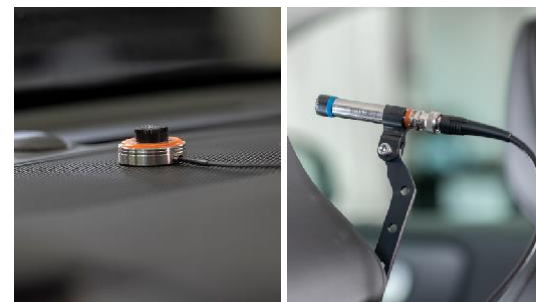


国内在庫をご用意し、
即納が可能です

車室内ノイズ

車室内での測定は難しい場合があります。エンジンノイズ試験同様に、測定の再現性が重要で、147AXは他のマイクロホンと比較して優位な点でもあります。セットアップの煩雑さと時間を軽減するために、147AXはAピーラーやBピーラー、ダッシュボードなどに簡単に取り付けることができます。

またヘッドレストに設置された自由音場型マイクロホン 146AEと組み合わせて使用することで、車外ノイズ源に対して、車室内のノイズを測定することができます。



タイヤノイズ

路上を走る車両の数は着実の増加しており、タイヤノイズはますます重要なノイズ源となっています。この傾向は今後も続くことが予想されており、タイヤノイズの試験を需要も増加するでしょう。

タイヤノイズを測定する場合には、147AXを車体側面に取付け、車室内で測定された測定結果と比較することで、信頼性の高い測定を行うことができます。

そのため、147AXと自由音場型マイクロホン 146AEを併用することを推奨します。



パワートレインノイズ

パワートレインノイズ試験は、車両を動かすための全ての要素が含まれており、ドライバー体験にも大きな影響を与えます。

電気自動車においてもパワートレインノイズは重要です。パワートレインノイズが大幅に低減されても、他のノイズ源が煩わしくなるため、新しい周波数成分が明確になってきます。

内燃機関車でも電気自動車でも、147AXは小さなサイズとMagMountシステムによる正確な位置決めによって、パワートレインノイズ試験に理想的なマイクロホンです。



お問合せ先
丸文株式会社
〒103-8577 東京都中央区日本橋大伝馬町8-1
システム営業本部 営業第1部 計測機器課
TEL. 03-3639-9881 FAX. 03-3661-7473

GRAS Sound & Vibration